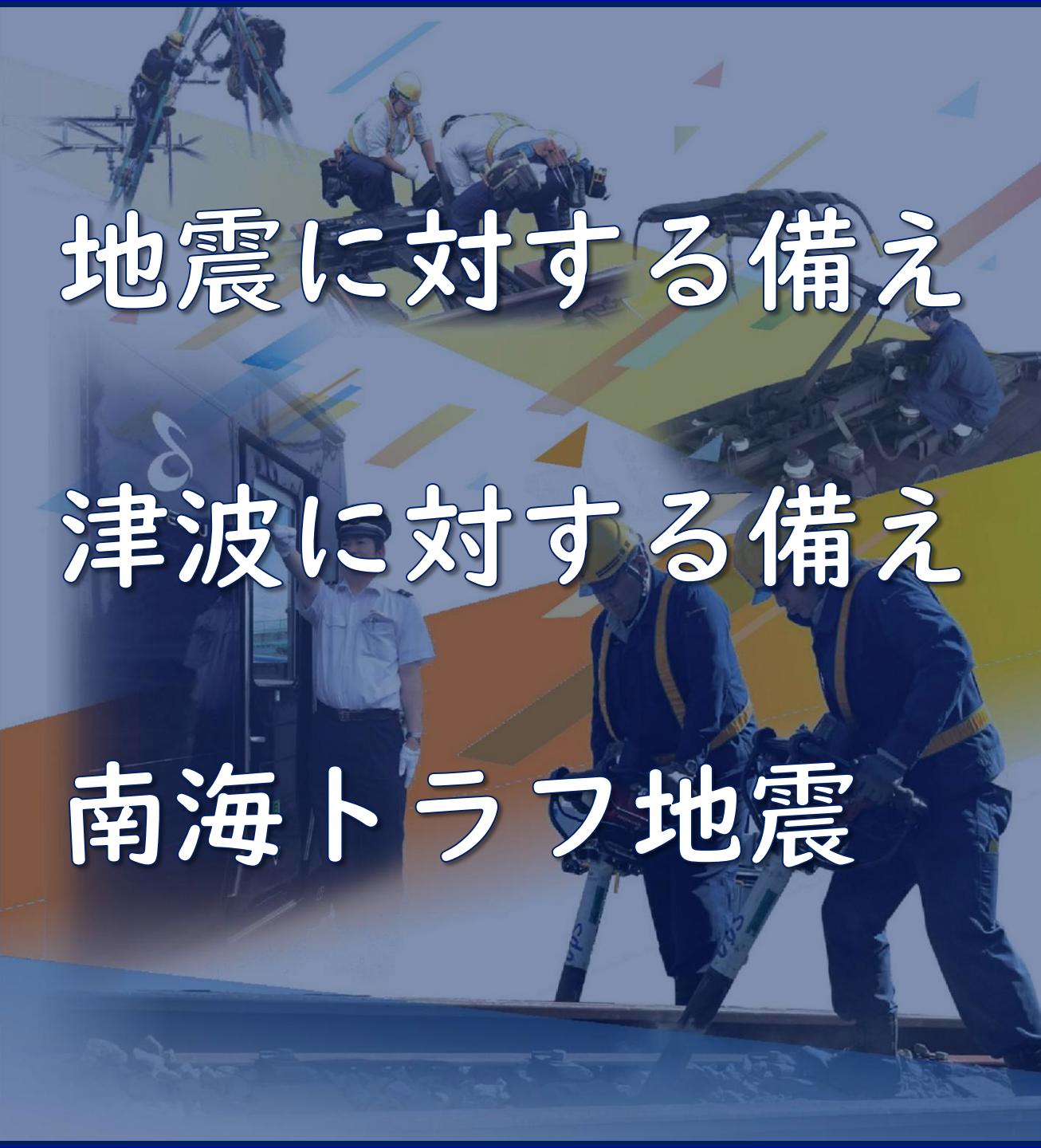


R7巨大地震対策オンライン講演会

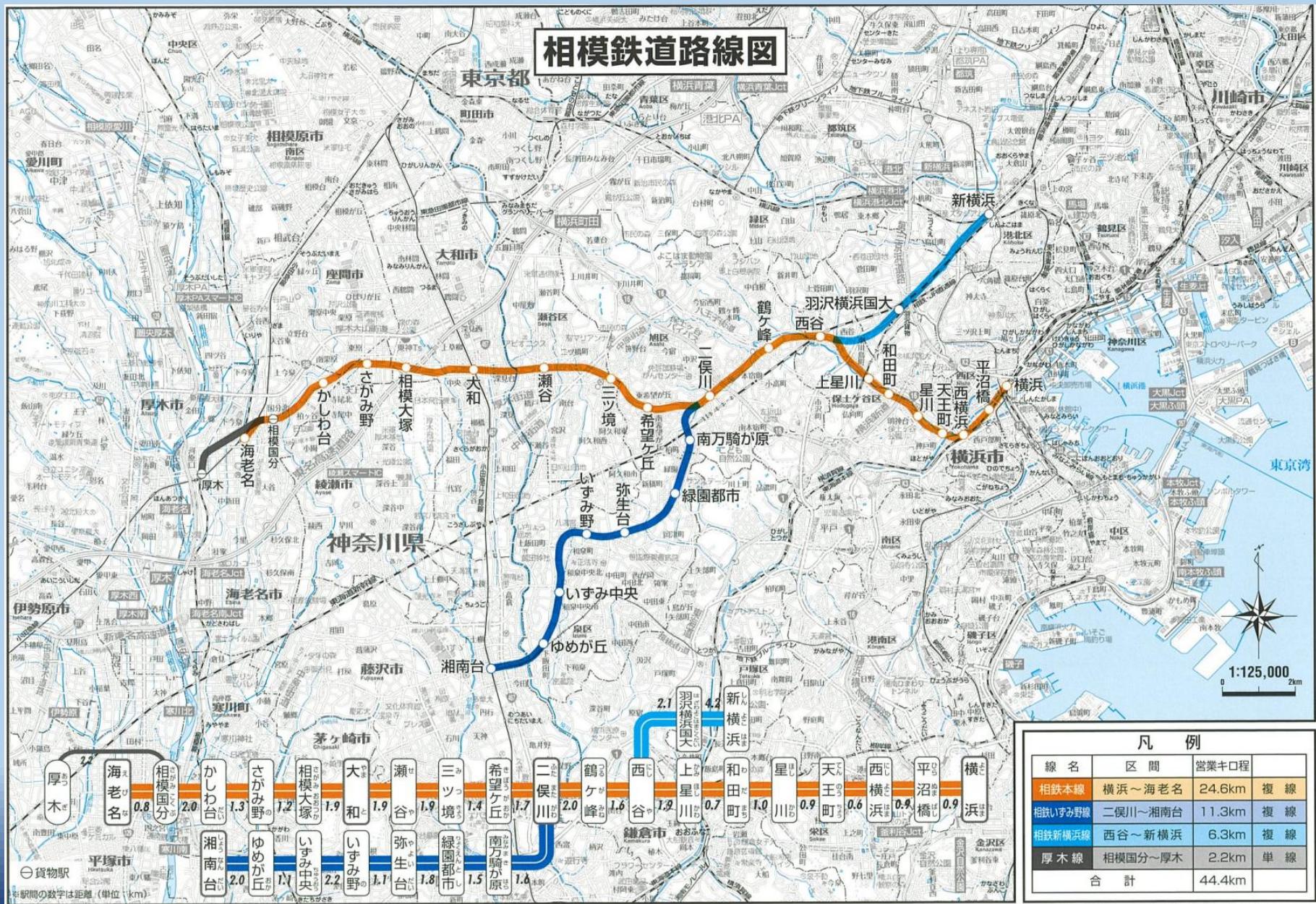
「鉄道事業における
地震の備えについて」

相模鉄道株式会社

- 
1. 地震に対する備え
 2. 津波に対する備え
 3. 南海トラフ地震

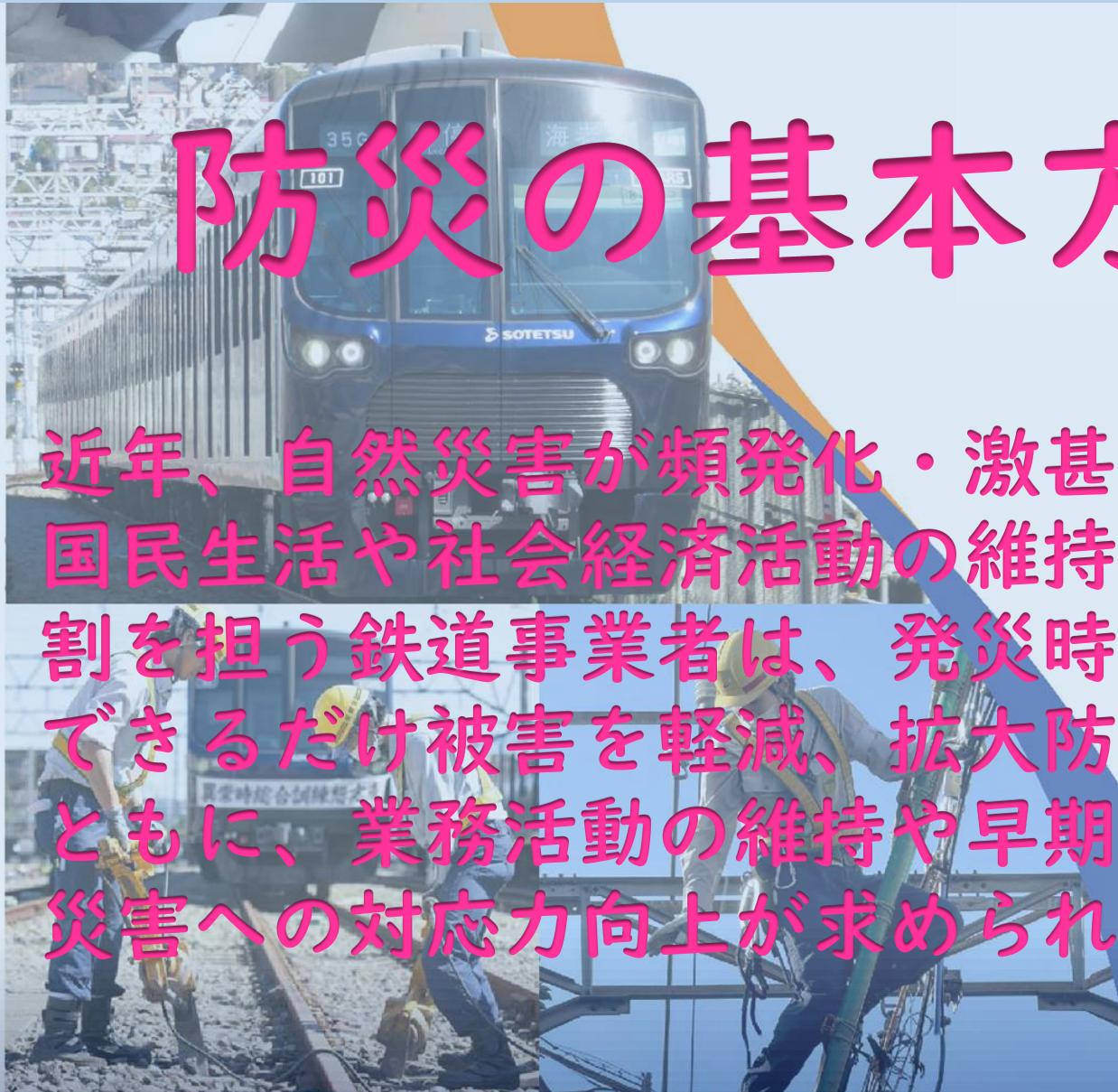
相模鉄道のご紹介

 SOTETSU

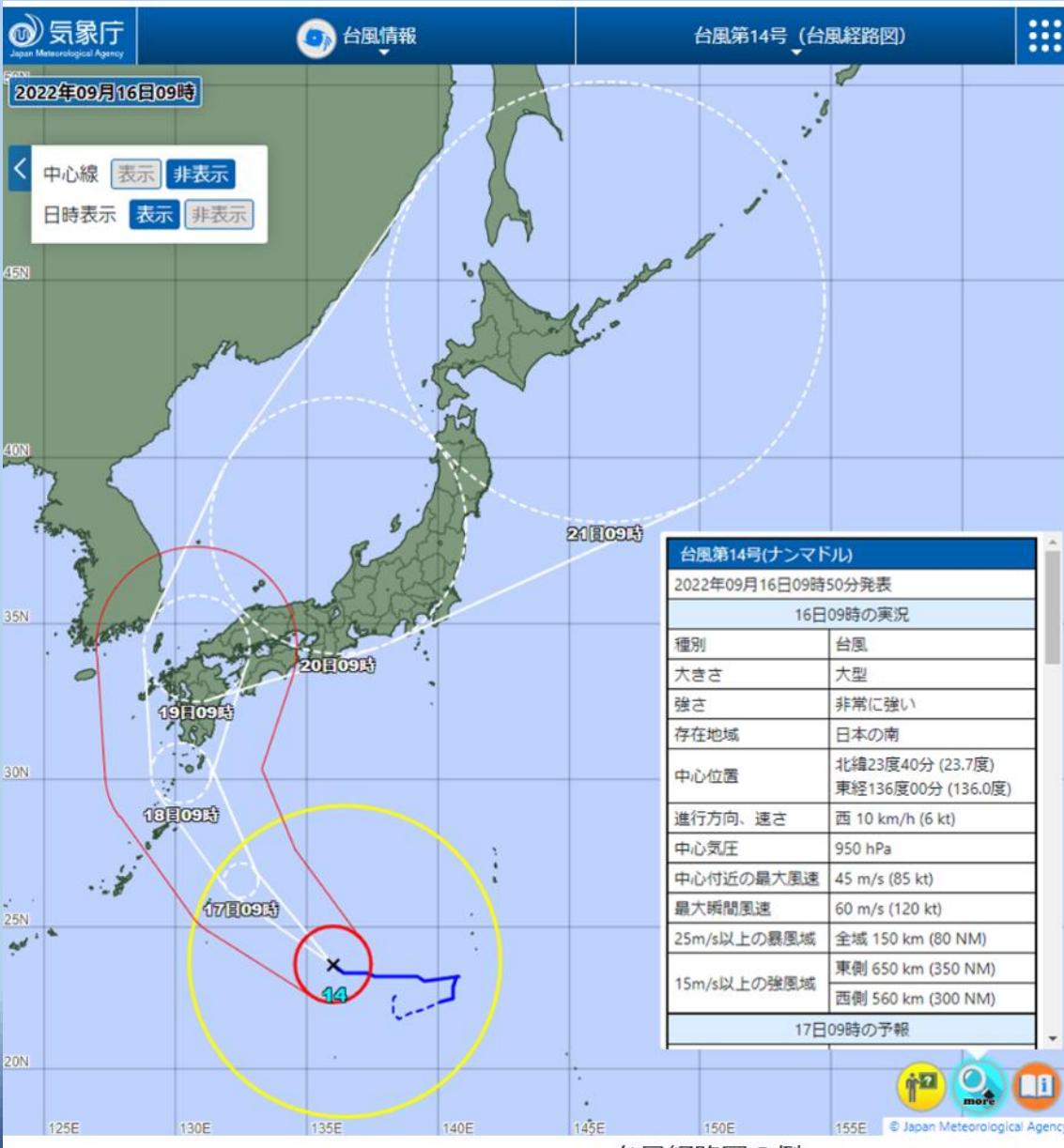


防災の基本方針

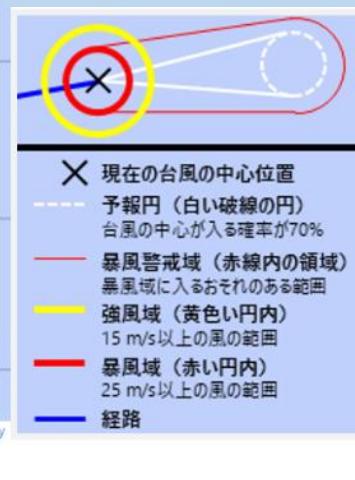
近年、自然災害が頻発化・激甚化する中で、国民生活や社会経済活動の維持に大きな役割を担う鉄道事業者は、発災時においてもできるだけ被害を軽減、拡大防止を図るとともに、業務活動の維持や早期回復、自然災害への対応力向上が求められています。



気象に対する備え



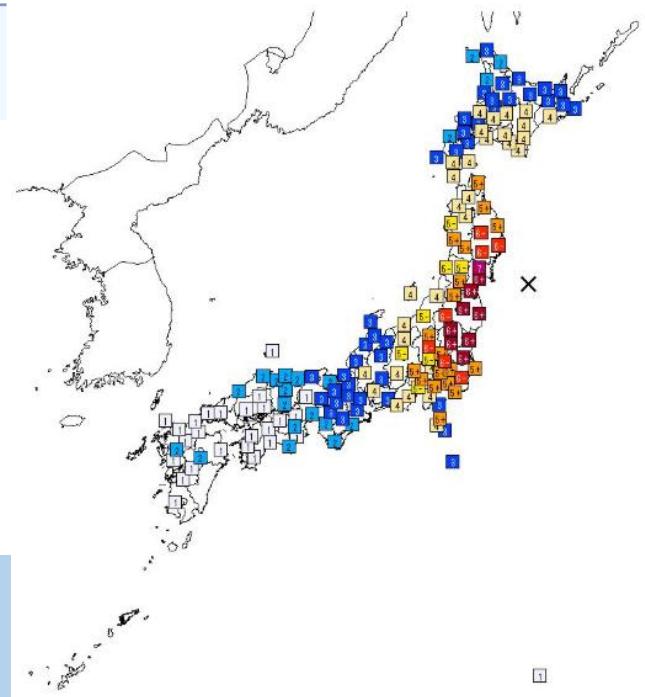
台風であれば、
事前に準備する
ことが可能
計画運休も検討
可能



平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震 ~The 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake~

地震の震源及び規模等

地震発生時刻	平成23年3月11日14時46分		
発生場所（震源位置）	北緯38度06.2分	東経142度51.6分	深さ24km
規模（マグニチュード）	9.0（モーメントマグニチュード）		
最大震度	7		
発震機構	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（CMT解）		



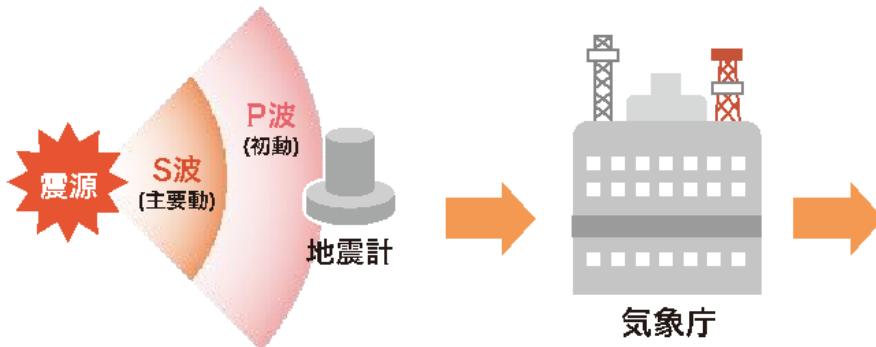
地震発生の予測は困難！



【参考資料】

気象庁HP:平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震

地震発生から配信までのながれ【早期地震通報システム】

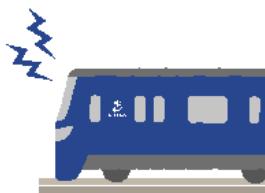


早期地震通報システム (運輸司令所) 受信・計算

沿線のどこか1箇所でも震度4以上の地震が予想される場合、列車無線、全駅（工事中の海老名駅を除く）のエレベーターへ自動的に配信する。

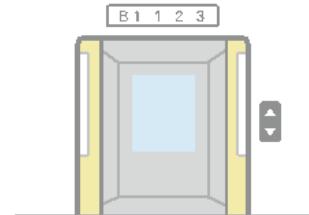
列車

列車無線を通じて全列車の乗務員に対し、警報音を出して列車を停止させる。



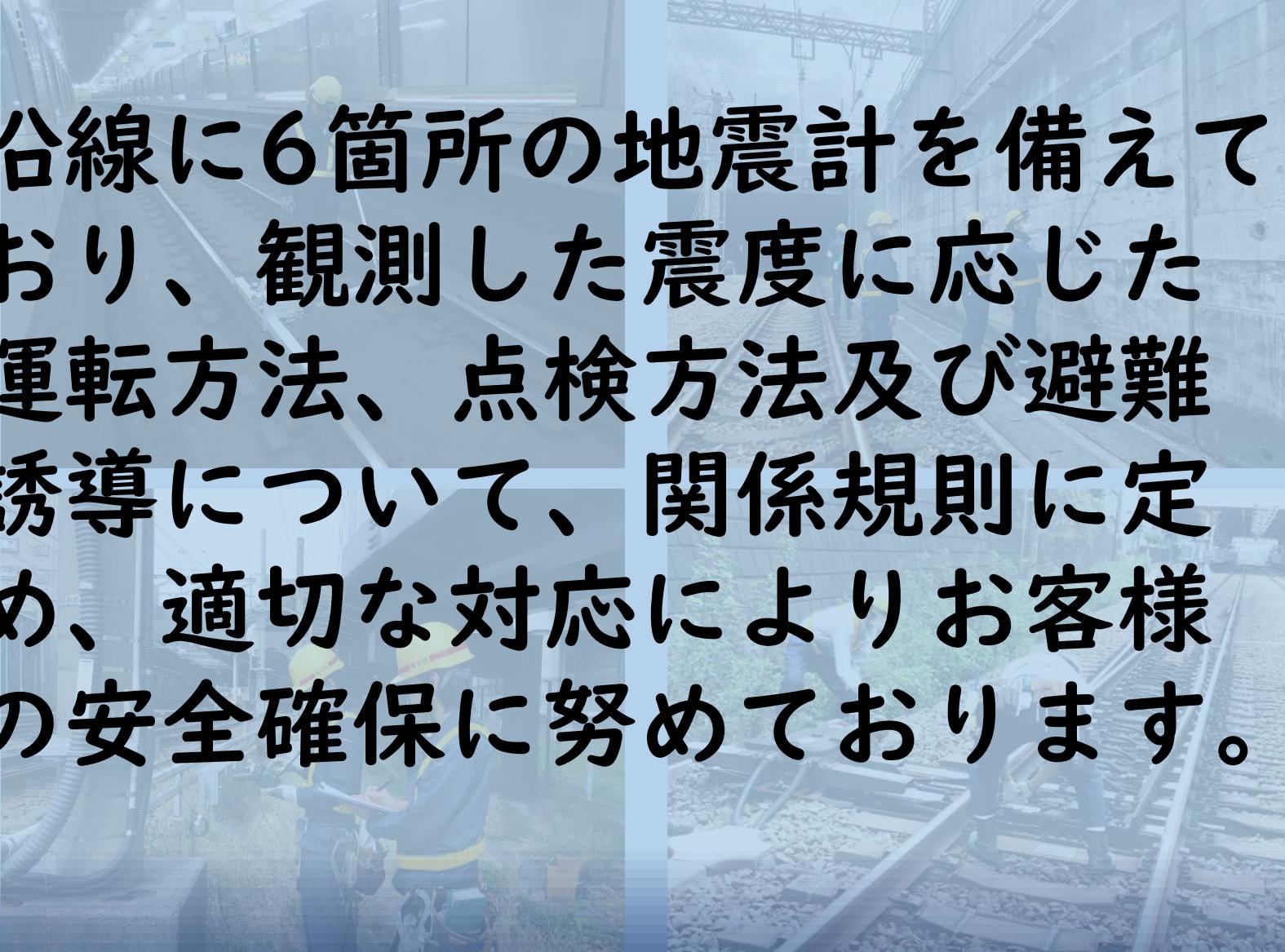
エレベーター

最寄階に停止し、閉じ込めを防止する。



地震の初期微動（P波）を観測すると、気象庁の緊急地震速報を配信会社を通じてシステムに受信し、警報音を鳴動、EVの最寄階に停止させ、主要動（S波）の到達前に被害の軽減を図ります。

沿線に6箇所の地震計を備えており、観測した震度に応じた運転方法、点検方法及び避難誘導について、関係規則に定め、適切な対応によりお客様の安全確保に努めています。

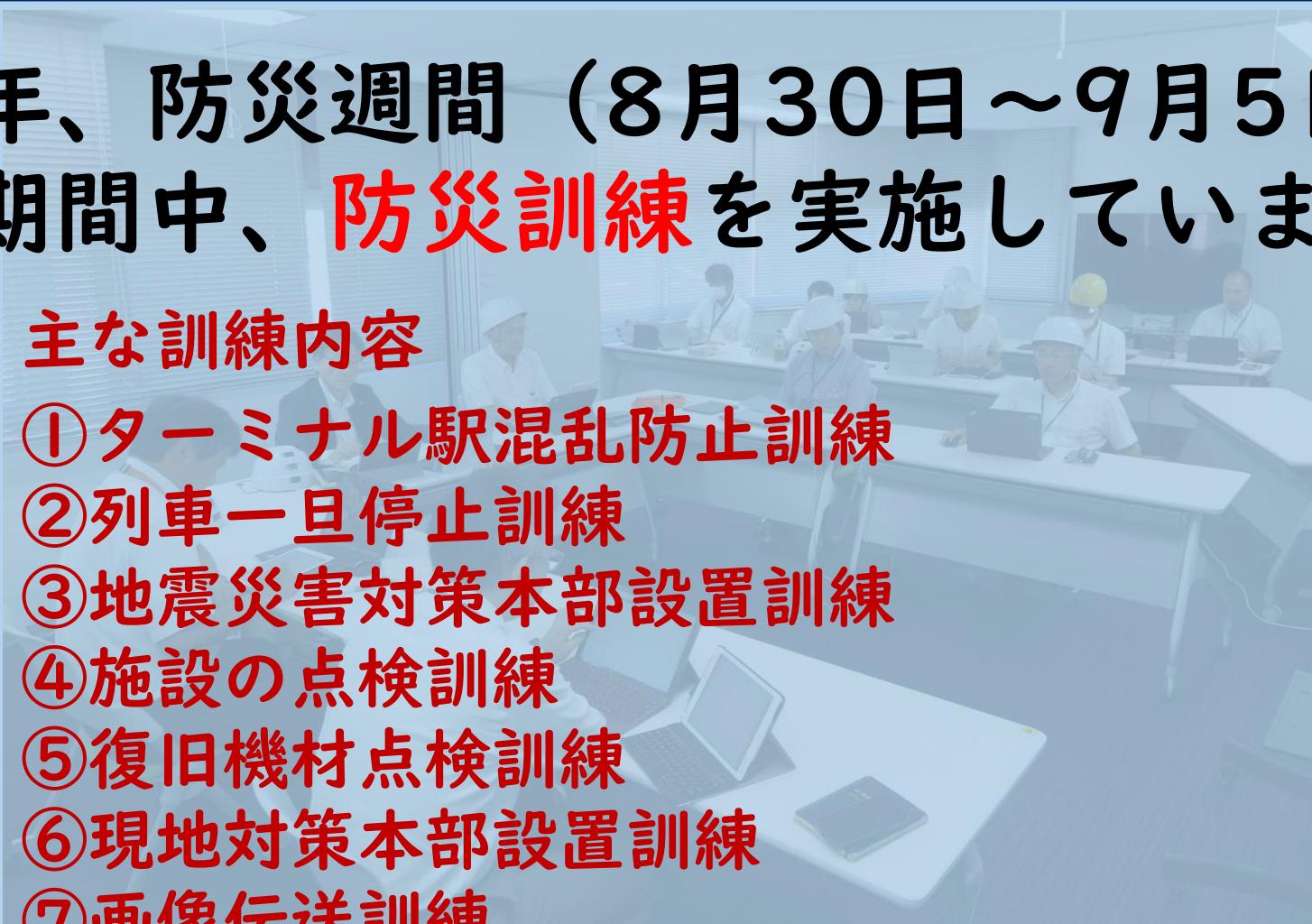


例年、防災週間（8月30日～9月5日）
の期間中、防災訓練を実施しています。

主な訓練内容

- ①ターミナル駅混乱防止訓練
- ②列車一旦停止訓練
- ③地震災害対策本部設置訓練
- ④施設の点検訓練
- ⑤復旧機材点検訓練
- ⑥現地対策本部設置訓練
- ⑦画像伝送訓練
- ⑧安否確認訓練

.etc





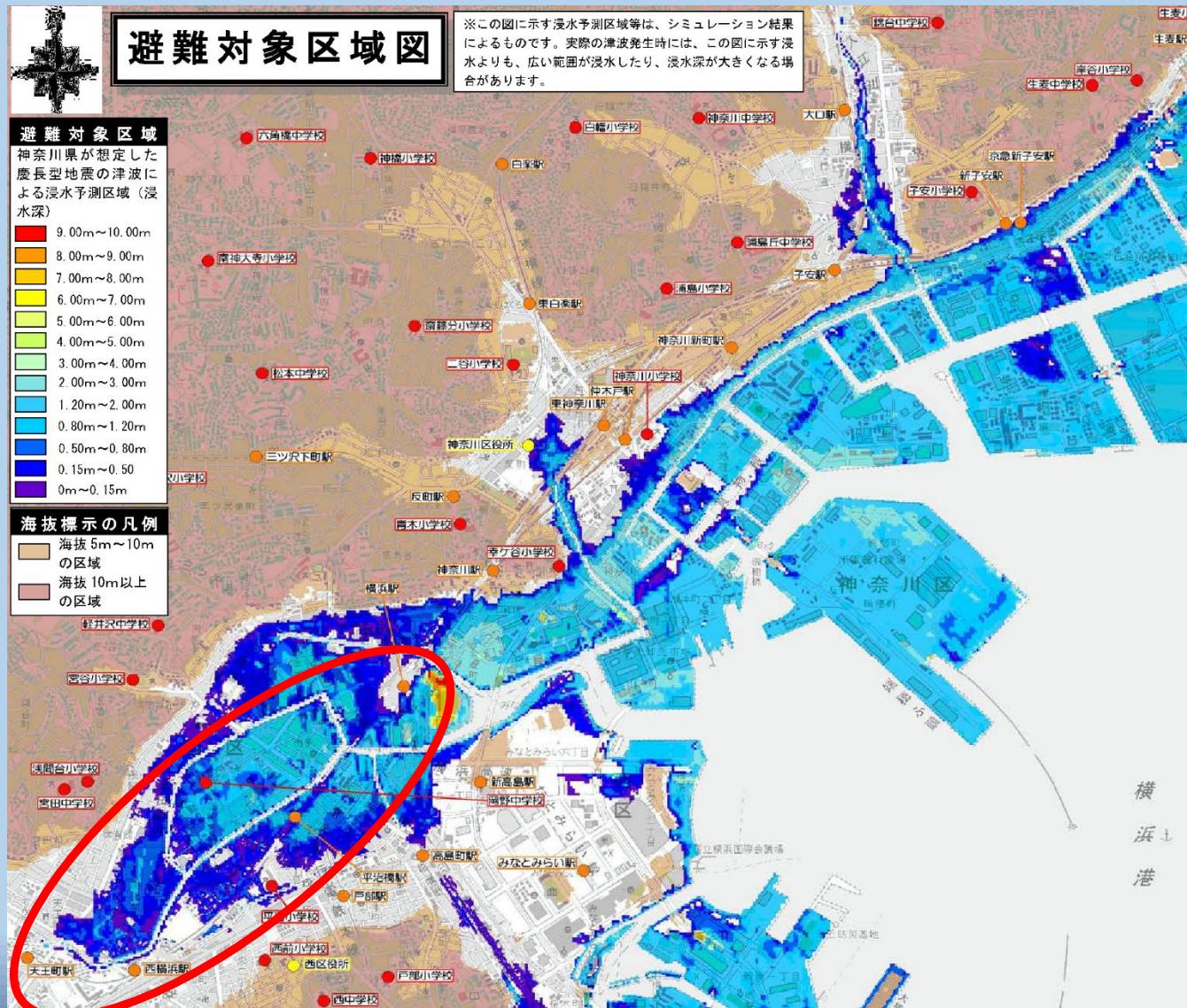
【帰宅困難者対策】

災害時帰宅支援マップを各駅に配備、希望されるお客様に無料で配布します。

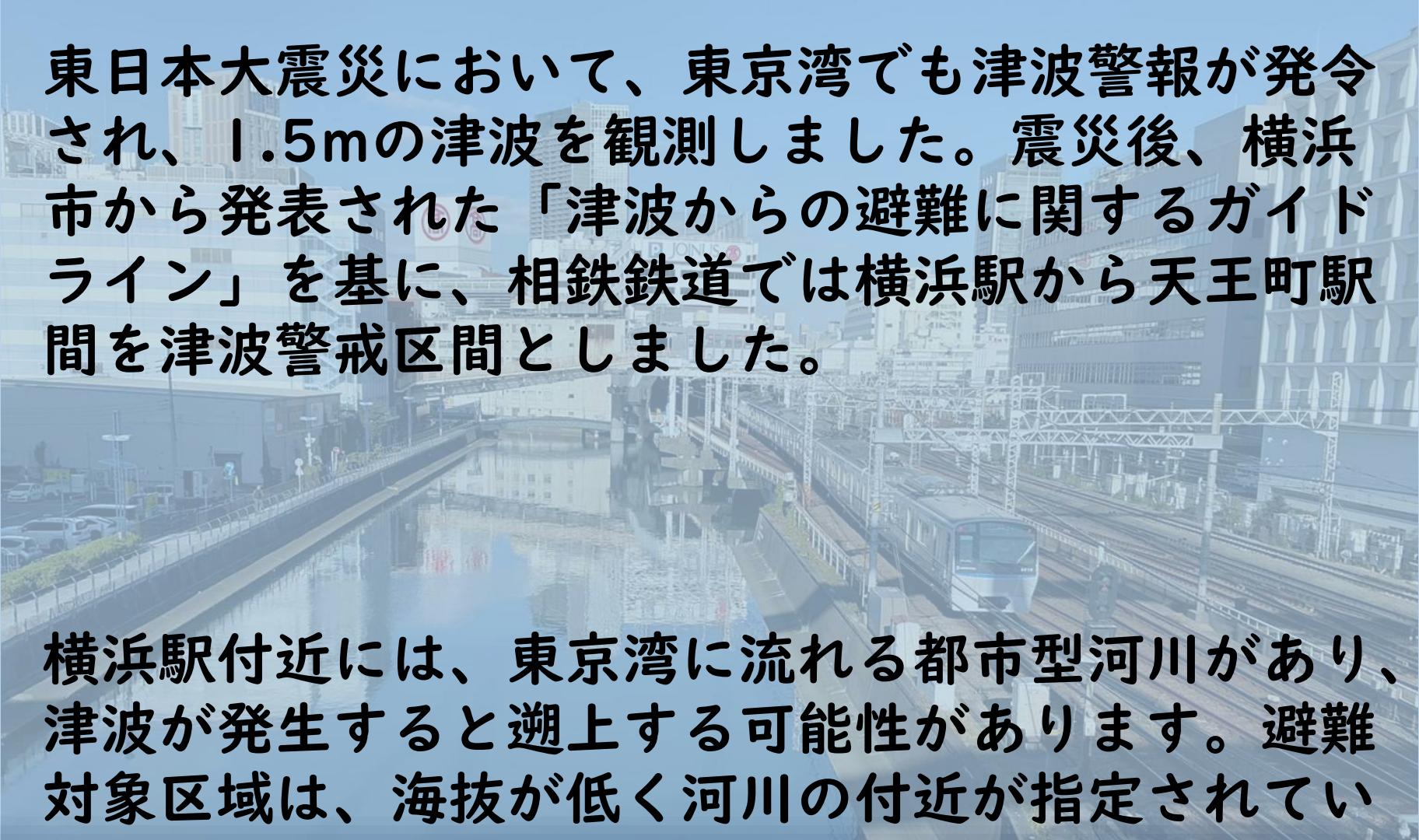
主要駅には、帰宅が困難となったお客様のために飲料水と簡易型ブランケットを用意しています。



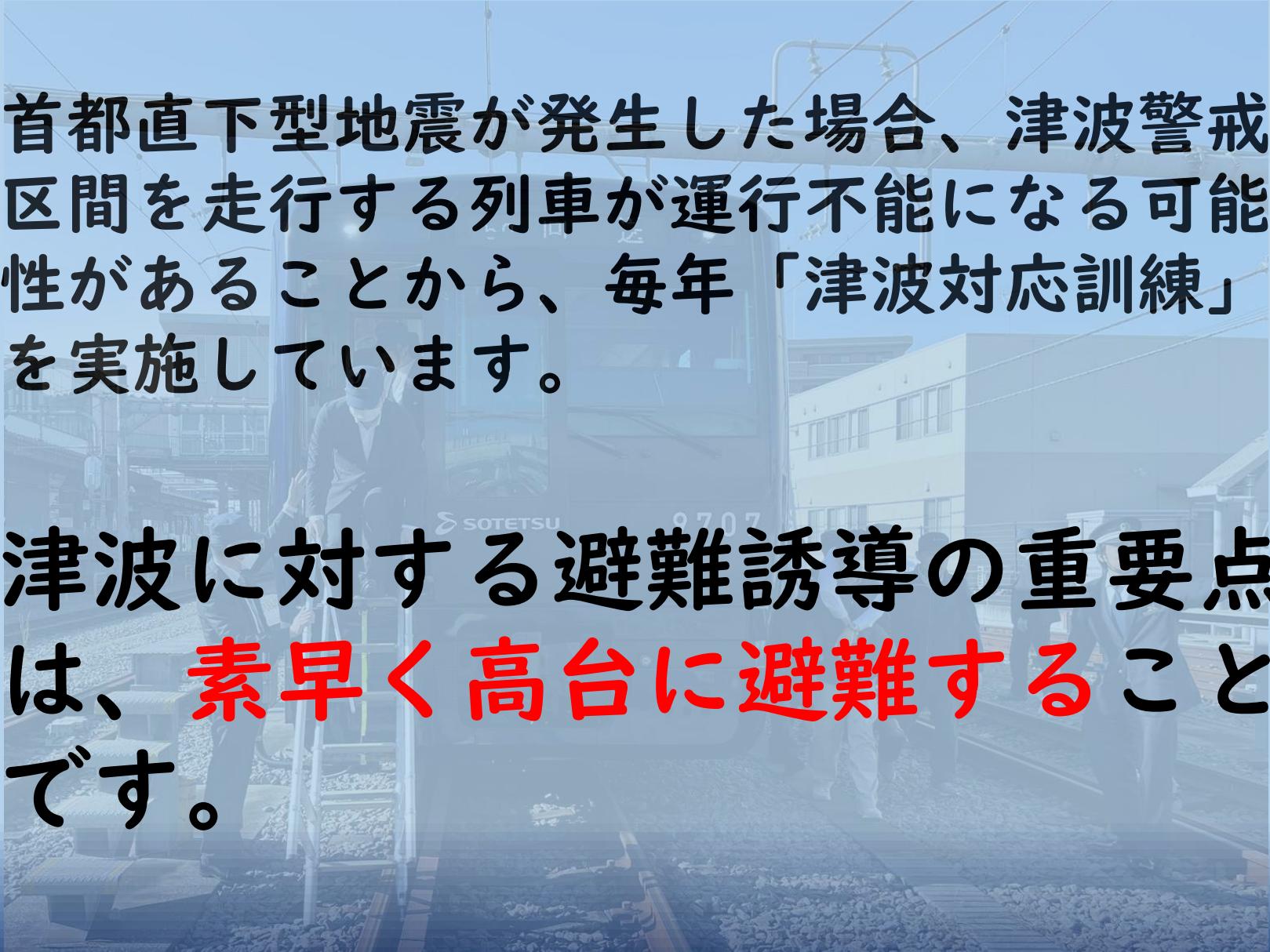
津波に対する備え



東日本大震災において、東京湾でも津波警報が発令され、1.5mの津波を観測しました。震災後、横浜市から発表された「津波からの避難に関するガイドライン」を基に、相鉄鉄道では横浜駅から天王町駅間を津波警戒区間としました。



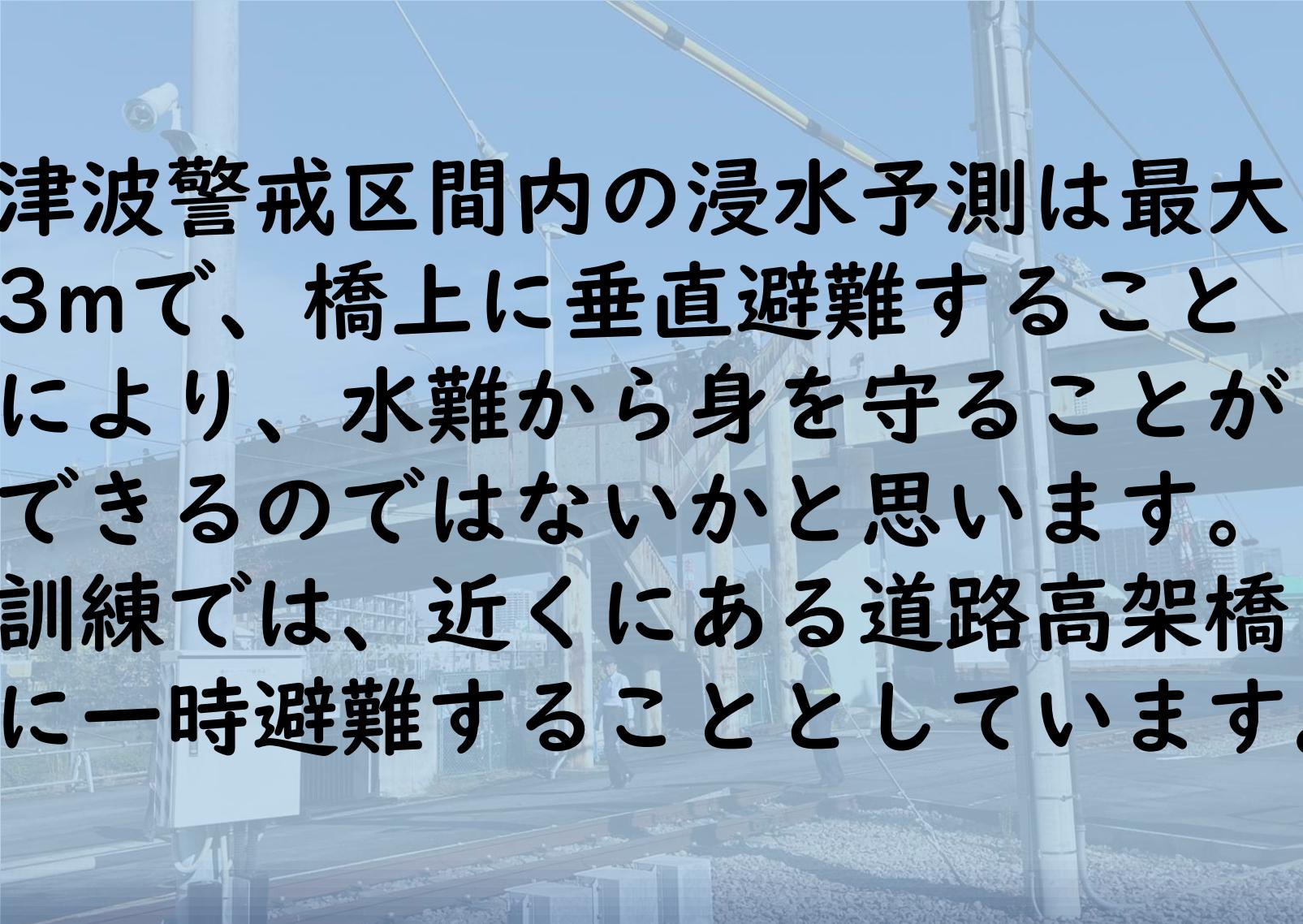
横浜駅付近には、東京湾に流れる都市型河川があり、津波が発生すると遡上する可能性があります。避難対象区域は、海拔が低く河川の付近が指定されています。



首都直下型地震が発生した場合、津波警戒区間を走行する列車が運行不能になる可能性があることから、毎年「津波対応訓練」を実施しています。

津波に対する避難誘導の重要な点は、**素早く高台に避難すること**です。

津波警戒区間内の浸水予測は最大3mで、橋上に垂直避難することにより、水難から身を守ることができるのでないかと思います。訓練では、近くにある道路高架橋に一時避難することとしています。



災害時・緊急時 Q&A

駅以外の場所で電車から降りる時は?

Q

駅じゃない場所で
電車から降りなければ
いけない場合は
どうするにゃん?



相模鉄道株式会社

〈車内での携帯電話のご利用マナーにご協力ください。〉

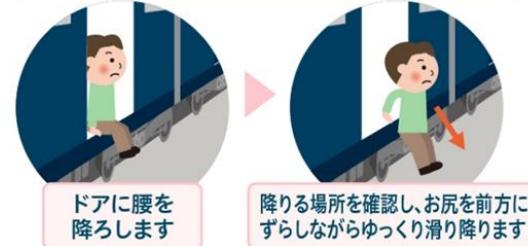
A

電車がやむを得ず駅間で停車し、線路に降りなくては
ならない場合に備えて、車両にはしごを備えています。

はしごを使って降りる場合



はしごを使わずに降りる場合

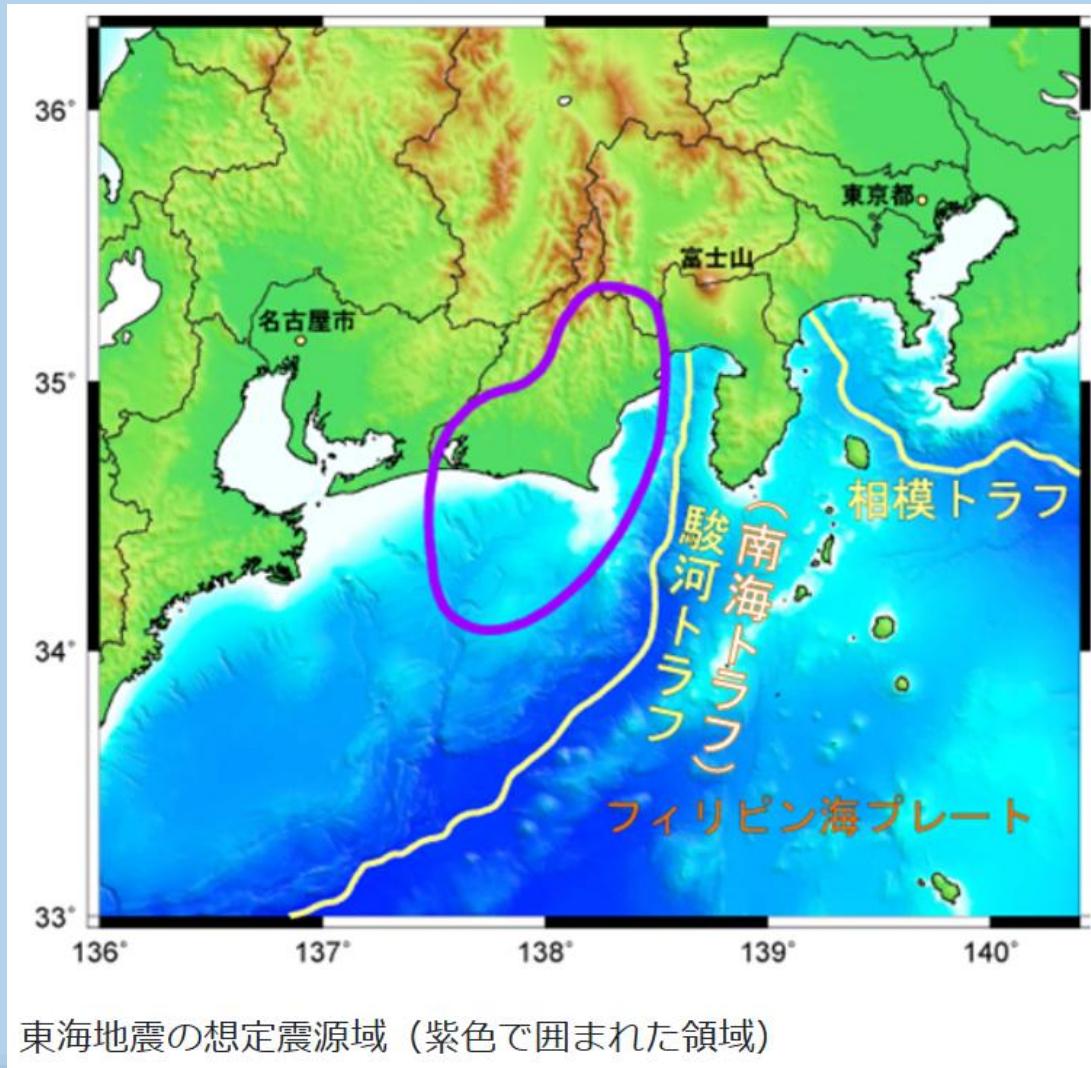


! 係員の指示があった場合は、それに従ってください。

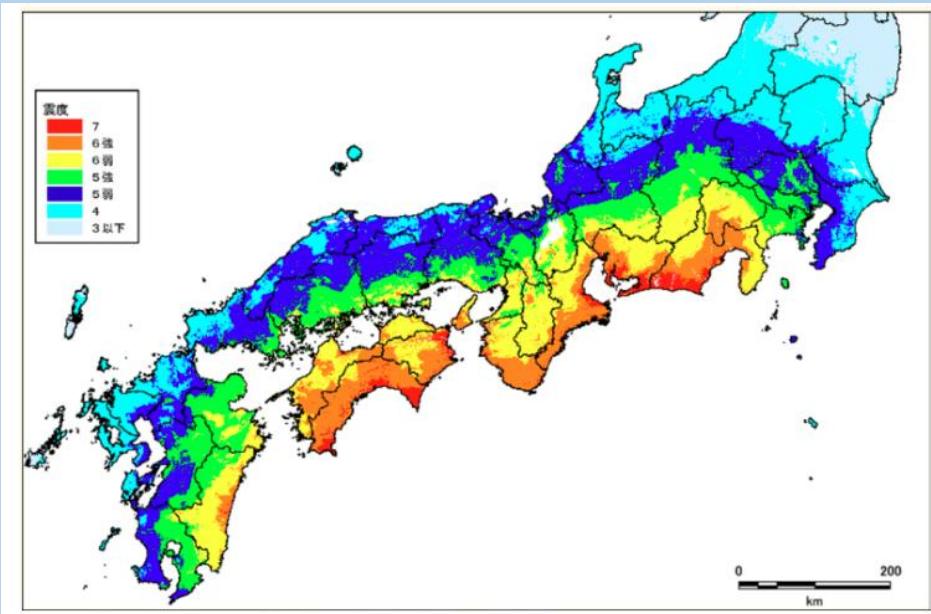
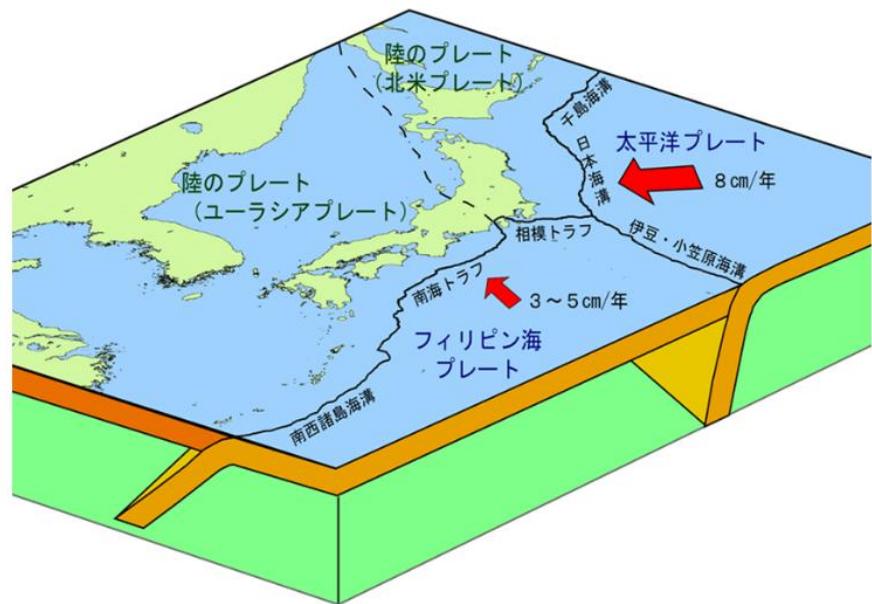
※車いすをご利用のお客さまやお身体の不自由なお客さまが降車される際は、
お手伝いをお願いすることがあります。



避難する際、ハシゴも用意しておりますが、多数のお客様が乗車されている場合、ハシゴで順番に降車すると時間がかかるので、車両から直接降りる訓練も実施しております。



東海地震の地震防災対策強化地域に指定されている市町村内に、当社路線が乗り入れていますので、東海地震に関する取扱いを定めていました。



【参考資料】
気象庁HP：南海トラフ地震のメカニズム

【参考資料】
気象庁HP：南海トラフ地震で想定される震度や津波の高さ

2017年11月より、「南海トラフ地震に関する情報」の運用が開始されたので、2023年8月に「南海トラフ地震に関する対策計画」を制定しました。

ご清聴ありがとうございました。

